

平成26年 第2回

川西市教育委員会（定例会）会議録

川西市教育委員会

会議日程・付議事件	1
出席委員	2
説明のため出席を求めた者	3
会議録作成者	3
審議結果	4
会議の顛末（速記録）	5 ~ 10

会議日程・付議事件

会議日時 平成26年2月20日(木) 午後2時30分

場 所 川西市役所 4階 庁議室

日程 番号	議案 番号	付 議 事 件	備考
1		会議録署名委員の選任	
2		前回会議録の承認	
3	議案第4号	川西市立幼稚園規則の一部を改正する規則の制定について	
4		諸報告	

出席委員

委員長 服部 保

委員長
職務代行者 尾市 雅子

委員 加藤 隆一郎

委員 磯部 裕子

教育長 牛尾 巧

説明のため出席を求めた者

教 育 振 興 部 長	泉	廣 治
総 務 調 整 室 長	森 下	宣 輝
学 校 教 育 室 長	上 中	敏 昭
社 会 教 育 室 長 兼 文 化 財 資 料 館 長	柳 川	明 彦
中 央 図 書 館 長	岸 本	育 子
教 育 振 興 部 参 事 兼 生 涯 学 習 セ ン タ ー 所 長	中 定	久 紀
教 育 総 務 課 長	藪 内	寿 子
教 職 員 課 長	樋 口	大 造
学 校 指 導 課 長	若 生	雅 史
学 校 指 導 課 主 幹	福 竹	優 子
生 徒 指 導 支 援 課 長	株 本	一 男
学 務 課 長	中 西	哲 男
教 育 情 報 セ ン タ ー 所 長	山 本	公 男
青 少 年 セ ン タ ー 所 長	杉 村	浩 浩
中 央 公 民 館 主 幹	松 山	幸 江

会議録作成者

教 育 総 務 課 主 任 岸 本 匡 史

議案等審議結果

議案 番号	議 案 名	提 出 年月日	議 決 年月日	議 決 結 果
議案 4	川西市立幼稚園規則の一部を改正する規則の 制定について	26.2.20	26.2.20	可 決

[開会 午後 2 時 3 0 分]

服部委員長 それでは、只今より、平成 2 6 年第 2 回川西市教育委員会（定例会）を開会いたします。

服部委員長 まずはじめに「本日の委員の出欠」をご報告いたします。本日は、全員出席でございます。なお、「事務局職員の出欠」につきましては、事務局からご報告をお願いいたします。

教育総務課長
（ 藪内 ） 本日の「事務局職員の出欠」について、ご報告申し上げます。
本日は、仲岡中央公民館長が欠席でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

服部委員長 次に、本日の「議事日程」につきましては、配付しております議事日程表のとおりであります。

服部委員長 これより日程に入ります。日程第 1 「会議録署名委員の選任」を行います。委員長において、尾市委員、加藤委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

服部委員長 では次に、日程第 2 「前回会議録の承認」でございますが、事務局において調製し、第 1 回定例会の会議録の写しをお手元に配付しております。事務局からご説明をお願いいたします。

教育総務課長
（ 藪内 ） それでは、第 1 回定例会の会議録につきまして、ご説明申し上げます。
まず、1 ページに会議日程・付議事件、2 ページに出席委員を、3 ページに説明のため出席を求めた者、4 ページに審議結果を掲載してございます。会議録につきましては、5 ページからでございます。会議次第に基づきましてご審議いただきました経過等につきまして、調製させていただいております。

最後に署名委員の署名ということで、尾市委員、磯部委員にご署名を頂戴しております。

以上でございます。

服部委員長 説明は終わりました。只今のご説明について、質疑はございませんか。よろしいでしょうか。

服部委員長 それでは、お諮りいたします。第1回定例会の会議録につきまして、これを承認することにご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

服部委員長 ご異議なしと認めます。よって、会議録につきましては、承認されました。

服部委員長 では次に、日程第3、議案第4号「川西市立幼稚園規則の一部を改正する規則の制定について」であります。事務局からご説明をお願いいたします。

学校指導課長
(若生) それでは、議案第4号「川西市立幼稚園規則の一部を改正する規則の制定について」ご説明申し上げます。議案書の1ページをご覧ください。

本案は、学校教育法施行規則第37条に規定する教育週数39週を適切に確保し、幼稚園教育の充実を図るため、川西市教育委員会事務処理規則第10条第1号の規定により議決を求めようとするものであります。

改正内容は議案書2ページのとおりですが、3ページの新旧対照表によりご説明を申し上げます。

第7条第1項第4号の春季休業日の期間を「3月26日より4月6日まで」に、同項第5号の夏季休業日の期間を「7月21日より8月31日まで」に、同項第6号の冬季休業日の期間を「12月26日より翌年1月7日まで」と改めます。この期間は、川西市立小中学校と同じ期間となります。

本改正により、39週という教育日数の確保に余裕ができ、幼稚園教育の活性化に資するものと考えております。また、幼小中、幼稚園・小中学校の異校種の子どもを持つ保護者にとっては、休業日が同じになることで負担の軽減にもなることと考えております。

続きまして、第12条中「教育日数の3分の2以上出席した園児について」を「園児の平素の生活を評価して」に改めます。これは、幼稚園の教育課程の修了を認定する際、小学校等と同様に出席日数による要件をなくそうとするものでございます。

第13条及び第30条の改正につきましては「保育証書」を「修了証書」と改めるものです。

これらの改正は、園長会からの要望を受け、事務局で検討を加えたものとなっております。

また、この規則は、平成26年4月1日から施行しようとするものであります。

説明は以上でございます。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

服部委員長 説明は終わりました。質疑・ご意見等はございませんか。
よろしいでしょうか。

磯部委員 この改正の主な目的というのは、幼稚園教育の活性化や充実であるということをお、ご説明いただきました。
教育日数が増えた分、どのように活性化や充実を図っていくか、よりよい幼稚園教育・保育ができるように皆様方で考えていただければと思っております。

服部委員長 ほかにございませんでしょうか。

服部委員長 それでは、お諮りいたします。議案第4号につきまして、これを可決することにご異議はございませんか。

(「異議なし」の声)

服部委員長 ご異議なしと認めます。よって、議案第4号につきましては、可決されました。

服部委員長 では次に、日程第4「諸報告」であります。諸報告1「平成26年度川西市生涯学習短期大学(レフネック)入学案内について」であります。事務局からご報告をお願いいたします。

教育振興部 参事(中定) それでは、「平成26年度川西市生涯学習短期大学(レフネック)入学案内」について ご報告いたします。

平成26年度のレフネック事業を、本日配付いたしました資料「平成26年度 入学案内」のとおり取りまとめましたので、ご報告させていただきます。

まず、レフネックの全体的なことですけれども、生涯学習センターは7月末で廃止となりまして、レフネックの会場はアステ市民プラザに移ります。平成26年度入学時につきましては、現在の生涯学習センターで開講す

るため、定員は今までと同じ各学科70人、4学科とも従前と同じく各1年間に20回、2年間に40回の講義を予定しております。土曜日の学習で3学科は入学式翌週の5月24日から、なお、2年次の宇宙・天文学科につきましては、26年度入学式当日、その日の午後の講義から開始する予定でございます。

それでは、まず、今回募集いたします第21期生1年次2学科についてですが、初めに「いきもの・環境学科」を6ページから10ページに掲載しております。「自然共生社会のあり方を探る」をテーマに、人と自然が共生する持続可能な地域社会を構築するため、まず、1年目は川西市とその周辺の自然の現状や特徴、価値、課題解決のための方策などを様々な角度から講師先生に解説していただきます。本市教育委員長で兵庫県立大学名誉教授、服部保先生他13名の先生方にご指導いただく予定でございます。

もう1学科につきましては「文化情報学科」で、11ページから14ページに掲載しております。「文化情報学への誘い」と題しまして、人文科学や社会科学に理系のデータ科学等を導入いたしまして、既存の学問領域を越えまして、新しい学問分野を開拓し応用力の育成を目指す、そういった学習にしたいと考えております、同志社大学の文化情報学部長他、同学部の先生方4名の先生にご講義をいただく予定です。

続きまして、昨年からの続きでございます、2年次になりますが、「地域・環境政策学科」及び「宇宙・天文学科」についてでございます。今年度は2年次の学科となるため、募集はいたしません。

15ページから19ページの「地域・環境政策学科」は世界市民に求められる知識を総合的な視点から修得し、発展していくための具体的な方策を立案するための政策的方法論についてでございます。関西学院大学総合政策学部学部長他14名の先生方にご指導していただく予定です。

もう1学科は「宇宙・天文学科」を20ページから23ページに掲載しております。2年次は「太陽と惑星系の成り立ち。第二の地球を探る。」と題しまして、最も古い学問のひとつである天文学の基礎から学び始めまして、20世紀後半からの科学技術の進歩による宇宙研究の最前線にふれる学習を展開いたします。こちらのほうは非常に大学のエリアが広がっております。大阪大学、京都大学、神戸大学、名古屋大学で宇宙科学の最前線でご活躍の先生方7名に依頼しております。

以上、本科4学科は移転に伴う日程調整もございまして、5月、6月は生涯学習センターで学習し、今年度に限り、7月を講義のない夏休みとさせていただきます。また、8月からは「アステ市民プラザ」がオープンす

るとともに、学科をその「アステ市民プラザ」内で開講する予定でございます。

引き続きまして、オープン講座でございます。こちらも「アステ市民プラザ」オープンと同時にということで時期をずらしております。また、「アステ市民プラザ」の中のアステホールですね、現在ありますアステホールを会場とする予定でございますので、定員を50名増やしましてレフネックの在校生100人と公募の一般市民100人、計200人を対象に3回のコースを開講したいと考えております。

具体的な内容は、この入学案内の24ページから26ページに掲載しております。

まず、1コース目ですけれども、24ページの「女性史講座」として、「日本の女性の歩みと男女共同参画社会」と題しまして4回の講義を実施いたします。講師は関西大学文学部教授 藪田貫先生、同じく関西大学社会学部准教授 守 如子先生、2名の先生を2回ずつ4回でございます。

2コース目は25ページの「公衆衛生講座」と題しまして、「現代社会における食と健康、食と安全を考える」と題しまして、関西大学社会安全学部教授 高鳥毛 敏雄先生に3回をご担当いただく予定です。

3回目の3コース目は26ページでございます。「気象講座」として「変化する気候について私たちが知っておくべきこと」と題しまして、横須賀市にあります海洋研究開発機構上席研究員の山中大学先生に4回の講義をお願いしております。

なお、ただ今報告いたしました入学案内に掲載しておりますレフネック事業につきましては、平成25年6月18日、また平成26年1月16日開催の第2回、3回の生涯学習センター運営委員会においてお諮りをさせていただいております。

また、この入学案内の冊子につきましては、市役所の正面案内、各公民館等で3月1日から広報紙掲載の時期等と合わせ配布する予定でございますが、本日は、間に合わず、こういう印刷物になりました。申しわけございませんでした。なお、申込期間は3月1日から3月29日まででございます。

なお、併せまして、第21期生の入学式につきましては5月17日土曜日に開催させていただく予定とさせていただきますので、教育委員会の皆様方にはご多忙中誠に申しわけございませんが、ご臨席賜りますようよろしくお願いいたします。

以上、26年度川西市生涯学習短期大学(レフネック)入学案内について説明を終わらせていただきます。

服部委員長 只今の報告について、何かご質問はございませんでしょうか。
何かございませんでしょうか。

服部委員長 では、私のほうから一つ。講義された先生の評価というのは何か出てくるのでしょうか。

教育振興部 全体的には、お一人ずつの評価というものはとっておりません。各学科
参事(中定) についての、例えば、期待に対する満足度であったりとか、理解度、そういったものは講義全体としてとっております。ただ、生のご意見として、今日の講義は非常に満足であったとか、また、通学の行き帰りのときの学生の顔、表情を見ますと、本当にその講義がどれくらいすばらしかったのかというものが見られるところでございます。そういったところで掌握しております。

服部委員長 ありがとうございます。
ほかにございませんでしょうか。

服部委員長 それでは、諸報告1については以上といたします。

服部委員長 では、以上で本日の議事はすべて終わりました。
次回の定例教育委員会は、3月24日(月)午後2時から、教育情報センター研修室において開会いたします。

服部委員長 これをもちまして、第2回川西市教育委員会(定例会)を閉会いたします。ご苦労さまでした。

[閉会 午後2時47分]

以上会議の事項を記録し、相違ないことを認めましたので、ここに署名いたします。

平成26年3月24日

署名委員 尾市 雅子 ⑩

加藤 隆一郎 ⑩